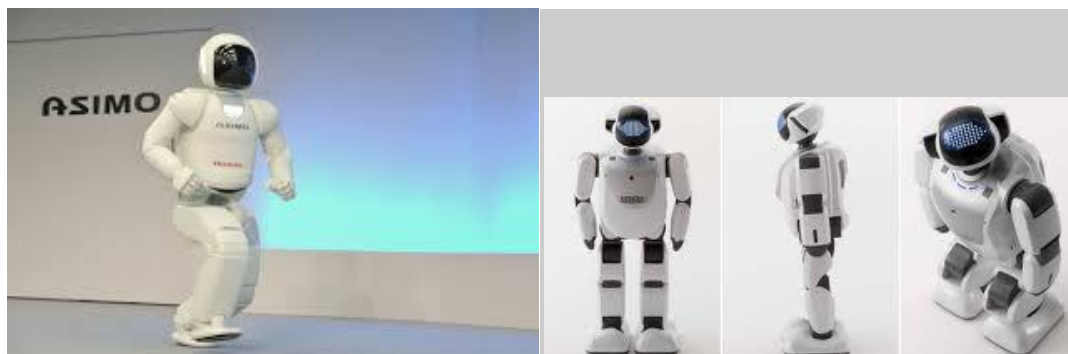


げんだい にほん さいしんぎじゅつ かいがい えいきょう 現代の日本の最新技術と海外への影響



にほん いま ろぼっと けんきゅう すす ほかにくら にほん
日本では今、ロボットの研究が進められています。他の国と比べると、日本は
とっぷくらす い
トップクラスと言えるでしょう。

けんきゅう せいか かいしゃ こうじょう ふだん せいかつ み
その研究の成果は会社や工場だけではなく、普段の生活でも見ることができます。

かいがい ろぼっと けんきゅう すす にほん ろぼっと つく
もちろん、海外でもロボットの研究が進められていますが、日本のようなロボットを作るま
じかん
ではまだまだ時間がかかると思います。

にほんじん つく あいであ おも
日本人は作ることにこだわるとはならず、アイデアにこだわっているように思えます。

にほんじん つく せいひん かいがい たか ひょうか かっこく えんじにあ
ですから、日本人が作る製品はいつも海外で高く評価をされて、各国のエンジニアから
いちもくお
一目置かれています。

いちばんゆうめい にんげん ろぼっと じめいのいど ろぼっと せかいじゅう
一番有名なのは人間そっくりのロボットの「ジェミノイドF」です。このロボットは世界中で
し たい かっこく さまざま はんのう とく じょせい ろぼっと
知られています。これに対して、各国で様々な反応がありました。特に、女性ロボットの
ようし いけん いけん もっと おお
容姿について意見がたくさんありました。そのいくつかの意見として最も多かったのが、
にほん でんしぎじゅつ ろぼっと やく た としよ からだ ふじゆう ひと
「日本の電子技術はすごい」、「このロボットは役に立つ」や「お年寄りや体が不自由な人
やく た いま じだい こども かず へ
の役に立つことができる」などです。たしかに、今の時代は子供の数が減っており、その
はんたい としよ かず ふ いま くに おお もんだい
反対にお年寄りの数が増えています。それが今、いろいろな国で大きな問題になっています。
にほん ぽらんどう おな くに しょうらい ふ つづ
それは日本だけではなく、ポーランドも同じです。そして、このような国が将来も増え続け
まちが
ることは間違いありません。

さて、世界でロボット化が進めば、私たちが住む国はどう変わるのでしょうか。

日常的に使用されるロボットがあれば、高齢者や子供だけでなく、経済、さらには地球全体のいろいろな場面で役立つでしょう。人間の生活の中でロボットの存在はそのような人たちを手助けする役割を果たします。高齢者の人の生活を楽にし、日常生活で普通に生活できるようお手伝いをします。仕事で忙しくて、子供にかまっていられない両親のかわりに子守をすることもできます。

ロボット化技術のいい点はそれだけではありません。若い世代の人がやりたくない仕事や、危険な仕事にも使うことができます。

その他にも、ロボットは人間ができない仕事もできるので、今、問題になっている環境問題、特にごみの問題も解決できるかもしれません。

ロボット化が進めば、仕事場がなくなるということに不安を感じている人がたくさんいますが、もっとロボットの良い点を考えたほうが良いと思います。

ロボットに頼れば、救うことが難しい病気の人を助けられるかもしれません。危険な時に命をおとさなくて済むかもしれません。そして、今世界では仕事場がない問題も大きいです。仕事がたくさんありすぎて過労死で死ぬ問題もあります。これを見るとロボットのおかげで仕事がスムーズに進み、今みたいに働かなくても済むかもしれません。

たとえば、マイナスな点があっても、私はプラス思考で考えたほうが良いと思います。家族と普段生活する場面や学校での生活、仕事でも最も重要なことは、ロボットをどう使うかです。